

## 病院報告（令和3年1月分概数）

### 1. 1日平均患者数

各月間

	1日平均患者数（人）			対前月増減（人）	
	令和3年1月	令和2年12月	令和2年11月	令和3年1月	令和2年12月
病院					
在院患者数					
総数	1 155 071	1 152 660	1 164 670	2 411	△ 12 010
精神病床	271 247	272 587	274 223	△ 1 340	△ 1 636
感染症病床	9 112	6 298	3 646	2 814	2 652
結核病床	1 203	1 284	1 306	△ 81	△ 22
療養病床	247 389	247 257	247 205	132	52
一般病床	626 119	625 235	638 290	884	△ 13 055
外来患者数	1 096 091	1 229 808	1 220 673	△ 133 717	9 135
診療所					
在院患者数					
療養病床	3 289	3 281	3 330	8	△ 49

注：数値は四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合もある。

### 2. 月末病床利用率

各月末

	月末病床利用率（％）			対前月増減	
	令和3年1月	令和2年12月	令和2年11月	令和3年1月	令和2年12月
病院					
総数	75.2	68.6	76.3	6.6	△ 7.7
精神病床	83.1	83.4	83.9	△ 0.3	△ 0.5
感染症病床	478.3	380.4	264.2	97.9	116.2
結核病床	27.7	30.0	31.8	△ 2.3	△ 1.8
療養病床	85.2	84.5	84.3	0.7	0.2
一般病床	68.4	57.4	70.7	11.0	△ 13.3
診療所					
療養病床	50.2	48.8	49.1	1.4	△ 0.3

注：1) 月末病床利用率 =  $\frac{\text{月末在院患者数}}{\text{月末病床数}} \times 100$

2) 月末在院患者数は、許可（指定）病床数にかかわらず、現に当月の末日 24 時現在に在院している患者数をいう。このため、感染症病床の月末在院患者数には、緊急的な対応として一般病床等に在院する者を含むことから 100%を上回ることもある。

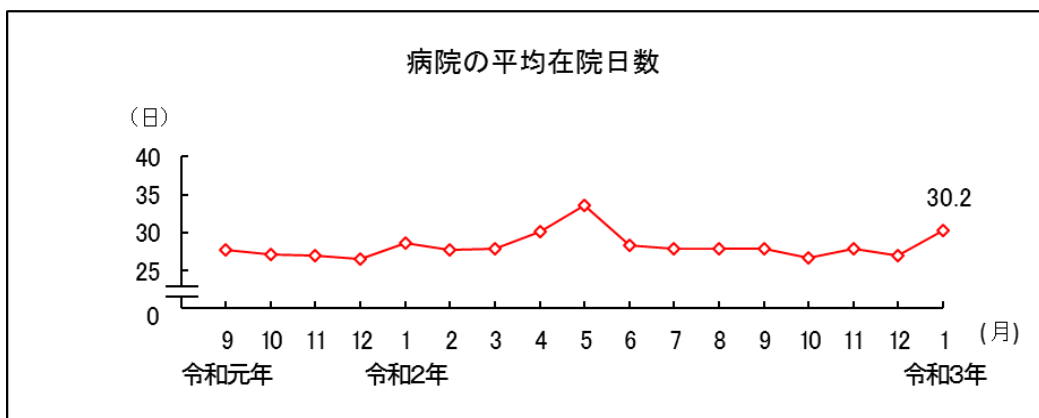
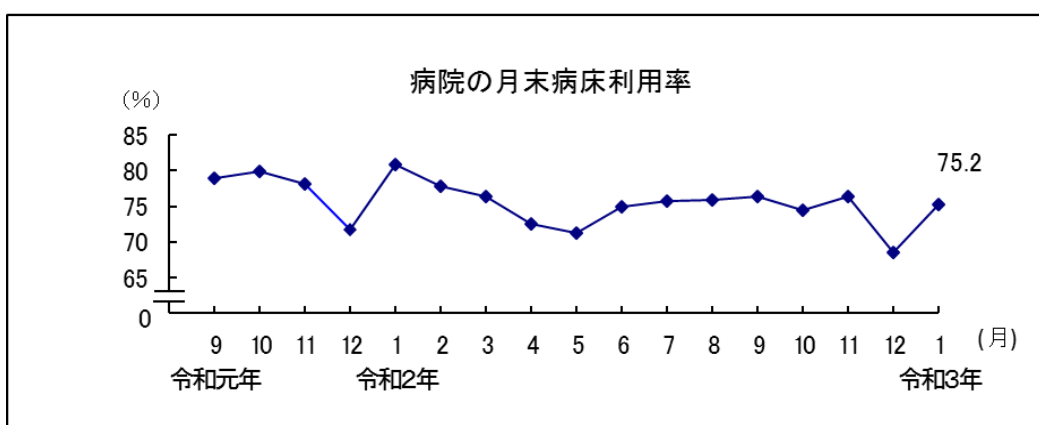
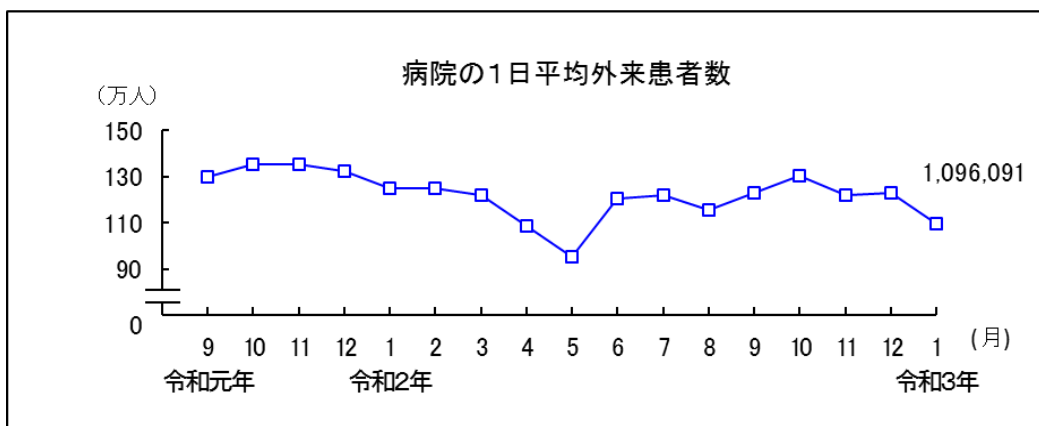
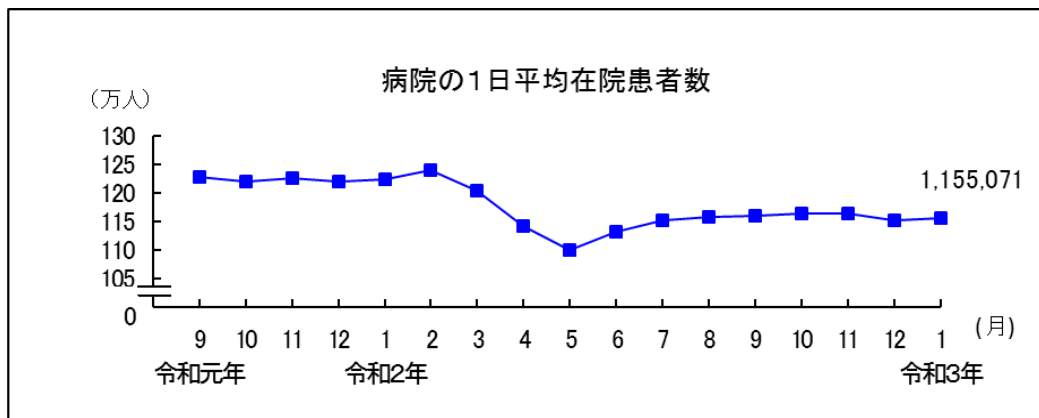
### 3. 平均在院日数

各月間

	平均在院日数（日）			対前月増減（日）	
	令和3年1月	令和2年12月	令和2年11月	令和3年1月	令和2年12月
病院					
総数	30.2	27.0	27.8	3.2	△ 0.8
精神病床	308.1	271.0	278.8	37.1	△ 7.8
感染症病床	11.5	9.9	9.2	1.6	△ 0.7
結核病床	49.7	47.3	56.7	2.4	△ 9.4
療養病床	141.3	124.5	134.4	16.8	△ 9.9
一般病床	17.8	15.8	16.4	2.0	△ 0.6
診療所					
療養病床	109.4	99.4	102.9	10.0	△ 3.5

注：平均在院日数 =  $\frac{\text{在院患者延数}}{1/2 (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})}$

ただし、療養病床の平均在院日数 =  $\frac{\text{在院患者延数}}{1/2 (\text{新入院患者数} + \text{同一医療機関内の他の病床から移された患者数} + \text{退院患者数} + \text{同一医療機関内の他の病床へ移された患者数})}$



- 注：1) 数値は全て概数値である。  
 2) 令和元年10月分については、令和元年台風第十九号の影響により、長野県の病院1施設から報告がないため、集計から除いている。  
 3) 令和2年6月分、7月分については、令和2年7月豪雨の影響により、熊本県の病院1施設は報告のあった患者数のみ計上した。